

2021年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)



2021年5月11日

上場会社名 日本精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6471 URL <https://www.nsk.com/jp/>
 代表者 (役職名)代表執行役社長 (氏名)市井 明俊
 問合せ先責任者 (役職名)執行役常務財務本部長 (氏名)鈴木 啓太 (TEL) 03-3779-7111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月11日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	747,559	△10.0	6,364	△73.0	5,889	△75.5	△748	—	355	△98.0	58,708	—
2020年3月期	831,034	△16.2	23,604	△70.2	24,065	△69.6	18,108	△69.2	17,412	△68.8	△11,134	—

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	0.69	0.69	0.1	0.5	0.9
2020年3月期	34.00	33.91	3.3	2.3	2.8

(参考) 持分法による投資損益 2021年3月期 4,076百万円 2020年3月期 2,282百万円

(注) 基本的及び希薄化後1株当たり当期利益は、親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,167,498	573,428	554,375	47.5	1,081.60
2020年3月期	1,029,884	526,518	505,505	49.1	987.01

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	53,842	△51,096	29,992	176,638
2020年3月期	72,387	△39,784	△21,333	137,298

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	20.00	—	10.00	30.00	15,550	88.2	2.9
2021年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	10,367	2,885.8	1.9
2022年3月期(予想)	—	10.00	—	15.00	25.00		33.7	

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	425,000	34.5	18,000	—	18,000	—	13,000	—	25.36
通期	860,000	15.0	53,000	732.7	52,500	791.5	38,000	—	74.14

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	551,268,104株	2020年3月期	551,268,104株
2021年3月期	38,717,721株	2020年3月期	39,111,034株
2021年3月期	512,427,148株	2020年3月期	512,142,780株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	389,199	△8.9	△3,108	—	15,329	△21.5	16,178	△23.9
2020年3月期	427,006	△13.5	△6,372	—	19,518	△32.1	21,267	△24.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	31.54	—
2020年3月期	41.49	—

(注) 2020年3月期において区分掲記していました「特別損失」の「関係会社株式評価損」は重要性が乏しくなったため、2021年3月期より「営業外費用」の「その他」に組み替えており、2020年3月期の経常利益の数値も変更していません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	717,129	273,959	38.1	533.22
2020年3月期	666,368	252,086	37.8	490.93

(参考) 自己資本 2021年3月期 273,554百万円 2020年3月期 251,664百万円

(注) 個別業績における財務数値については、日本基準に基づいています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結財政状態計算書	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 補足情報	15
(1) 役員の変動	15
(2) 2021年3月期 決算短信 補足説明資料	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「次の成長に向けた事業基盤の強化」を目標に、2019年度から2021年度までの3ヵ年を第6次中期経営計画として位置づけ、様々な取り組みを推進しています。安全・品質・コンプライアンス・環境を当社グループのコアバリューとした上で、第5次中期経営計画(2016年度から2018年度)で掲げた「オペレーショナル・エクセレンス(競争力の不断の追求)」と「イノベーションへのチャレンジ(あたらしい価値の創造)」の2つの方針を継続し、成長への新たな仕掛け、経営資源の強化、環境・社会への貢献の3つの経営課題に取り組んでいます。

当連結会計年度の世界経済を概観すると、第1四半期は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、各国において景気は急速に悪化しました。第2四半期以降、経済活動の再開が段階的に進められるなかで、再び新型コロナウイルスの感染者が急増した影響により一部地域では活動制限が一段と強化されるなど足踏みもみられましたが、景気は持ち直しの動きが継続しました。

日本は世界的に自動車市場などが回復に転じたことにより輸出が増加しましたが、緊急事態宣言の再発出に伴い個人消費の一部に弱さがみられるなど依然として厳しい状況にあります。米国ではワクチン普及を背景に経済活動の再開が進んだことに加え、追加経済対策の効果などにより持ち直しが続きました。欧州は制限緩和後に生産活動の持ち直しや設備投資に下げ止まりの兆しがみられたものの、感染再拡大の影響を受けて回復ペースは緩慢になりました。中国では生産活動がいち早く再開したことに加えて、政府の購入補助金に支えられて自動車販売が増加するなど回復傾向が続きました。

このような経済環境下、当連結会計年度の売上高は7,475億59百万円と前期に比べて10.0%の減収となりました。営業利益は63億64百万円(前期比△73.0%)、税引前利益は58億89百万円(前期比△75.5%)、親会社の所有者に帰属する当期利益は3億55百万円と前期に比べて98.0%の減益となりました。

当社グループのセグメントごとの業績は次のとおりです。

(1) 産業機械事業

第1四半期には新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動の収縮を背景にグローバルで設備投資に慎重な動きが見られました。その後、中国では他地域に先行して生産活動の正常化が進み、中国以外の地域の需要も期末にかけて回復しましたが、期前半での需要低迷が影響して、当期連結累計期間では産業機械事業は対前期比で減収となりました。

地域別では、日本は期末にかけて工作機械向けが増加しましたが、全体ではその他産業の需要が低迷し減収となりました。米州では半導体製造装置向けの販売は増加しましたが、アフターマーケット向けの減少に加えて為替影響もあり減収となりました。欧州はアフターマーケットや電機・電装向けの販売が減少し減収となりました。一方、中国では風力発電、工作機械及び電機・電装向けの需要が堅調に推移し増収となりました。

この結果、産業機械事業の売上高は2,752億26百万円(前期比△3.2%)、営業利益は76億97百万円(前期比△47.8%)となりました。

(2) 自動車事業

第1四半期には新型コロナウイルスの流行による移動制限、サプライチェーンの混乱及び生産活動停止の影響を受け、世界的に自動車生産台数が大幅に減少しました。第2四半期以降、自動車市場は回復に転じましたが、第1四半期での落ち込みが影響して、当期連結累計期間では自動車事業は対前期比で減収となりました。

地域別では、日本は自動車市場の需要低迷により減収となりました。米州及び欧州では経済活動の制限により自動車販売が落ち込み減収となりました。一方、中国では電動パワーステアリング(EPS)は減少しましたが、軸受製品やオートマチックトランスミッション(AT)関連製品が増加し増収となりました。

この結果、自動車事業の売上高は4,497億22百万円(前期比△13.8%)、営業損失は40億18百万円(前期は91億74百万円の利益)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債)

当連結会計年度は、新型コロナウイルス感染拡大をはじめとする不測の事態による流動性リスクに備えた借入れを実行したことにより、その他の金融負債（流動）は前連結会計年度末に比べて583億98百万円増加しました。一方、コンディション・モニタリング・システム(CMS)事業の買収に伴う支出201億18百万円があり、現金及び現金同等物は393億40百万円の増加となりました。

また、経済活動の再開に伴い事業環境が回復したことにより、売上債権及びその他の債権は310億2百万円増加し、仕入債務及びその他の債務は144億16百万円増加しました。さらに、株価上昇により、その他の金融資産(非流動)が237億4百万円増加しました。

以上の結果、当連結会計年度末において、資産合計は前連結会計年度末に比べ1,376億14百万円増加した1兆1,674億98百万円となり、負債合計は前連結会計年度末に比べ907億4百万円増加した5,940億70百万円となりました。

(資本)

当連結会計年度末の資本合計は、剰余金の配当による減少があるものの、親会社の所有者に帰属する当期利益、その他の資本の構成要素の増加等により前連結会計年度末に比べて469億9百万円増加し、5,734億28百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて393億40百万円増加し、1,766億38百万円となりました。

主に利益の減少やCMS事業買収に伴う支出等のキャッシュ減少要因があったものの、設備投資の抑制により、フリー・キャッシュ・フローはプラス（27億45百万円）を維持しています。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税引前利益58億89百万円から減価償却費及び償却費、運転資本等の加減算を行った結果、前連結会計年度に比べて185億44百万円減少し、538億42百万円の収入となりました。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて113億12百万円増加し、510億96百万円の支出となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出337億97百万円、CMS事業の買収に伴う子会社株式の取得による支出201億18百万円です。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られたキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて513億26百万円増加し、299億92百万円の収入となりました。主な収入の内訳は、新型コロナウイルス感染拡大をはじめとする不測の事態に備えた短期借入金の純増減額391億94百万円、長期借入れによる収入167億27百万円です。一方で主な支出の内訳は、長期借入金の返済による支出101億42百万円、配当金の支払額102億53百万円です。

(4) 今後の見通し

次期の事業環境につきましては、新型コロナウイルスの更なる感染拡大や車載用半導体等一部部材の供給不足が景況感を悪化させるリスクはあるものの、グローバルで持ち直しの動きが続くことを想定しています。

当社グループの産業機械事業及び自動車事業を取り巻く事業環境は、工作機械の回復及び半導体の需要拡大、グローバル自動車生産台数増加による自動車向け需要の回復等が予想されます。

現時点における2022年3月期の連結業績予想は以下のとおりです。

〔連結業績予想〕

売上高	8,600億円	(前期比	+15.0%)
営業利益	530億円	(前期比	+732.7%)
税引前利益	525億円	(前期比	+791.5%)
親会社の所有者に帰属する当期利益	380億円	(前期比	－%)

* 想定為替レートは、1米ドル106円、1ユーロ124円、1中国元15.7円を使用しています。

* セグメントごとの業績予想につきましては、17ページ 2021年3月期 決算短信補足説明資料をご覧ください。

上記業績予想は、資料の作成時点における経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しています。従って実際の業績は、様々な要因により異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営方針の一つとしています。2019年度から2021年度までの第6次中期経営計画においては、連結ベースでの配当性向を30%～50%、年間の配当金は1株当たり40円以上を目標として株主の皆様への安定的な配当を継続していくことを目指しています。また、自己株式取得についても機動的な資本政策を遂行するための選択肢としており、総還元性向は3年間で50%とすることを目安としています。なお、これらの実行にあたっては、財務状況等を勘案して適切に決定していきます。

当期の期末配当については、上記方針を踏まえた上で当期の業績や今後の事業環境等を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ながら1株当たり10円といたします。なお、昨年12月8日に1株につき10円の間配当を実施いたしましたので、年間での配当金は前期から10円減配の1株につき20円となります。

次期の配当金については、年間で1株当たり25円（内1株当たり中間配当金10円）とする予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社及び当社グループは、財務報告の標準化を通じて経営効率の向上を図ること、資本市場における財務情報の国際的比較可能性を高めることなどを目的として、2016年3月期の有価証券報告書における連結財務諸表からIFRSを適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	137,298	176,638
売上債権及びその他の債権	154,226	185,228
棚卸資産	152,971	150,046
その他の金融資産	3,138	1,569
未収法人所得税	3,513	4,670
その他の流動資産	15,304	15,850
流動資産合計	466,452	534,004
非流動資産		
有形固定資産	383,978	378,677
無形資産	19,768	39,435
持分法で会計処理されている投資	26,785	29,773
その他の金融資産	55,498	79,203
繰延税金資産	9,698	10,962
退職給付に係る資産	61,508	88,809
その他の非流動資産	6,193	6,632
非流動資産合計	563,431	633,493
資産合計	1,029,884	1,167,498
負債及び資本		
負債		
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	97,193	111,609
その他の金融負債	71,806	130,205
引当金	159	318
未払法人所得税	3,474	3,203
その他の流動負債	45,305	54,888
流動負債合計	217,939	300,224
非流動負債		
金融負債	228,707	223,211
引当金	8,160	2,919
繰延税金負債	24,764	42,225
退職給付に係る負債	18,345	17,349
その他の非流動負債	5,447	8,139
非流動負債合計	285,426	293,845
負債合計	503,365	594,070
資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	80,456	80,338
利益剰余金	405,842	397,837
自己株式	△37,662	△37,303
その他の資本の構成要素	△10,308	46,325
親会社の所有者に帰属する持分合計	505,505	554,375
非支配持分	21,013	19,052
資本合計	526,518	573,428
負債及び資本合計	1,029,884	1,167,498

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)
売上高	831,034	747,559
売上原価	677,511	621,318
売上総利益	153,522	126,240
販売費及び一般管理費	130,238	125,425
持分法による投資利益	2,282	4,076
その他の営業費用	1,961	△1,472
営業利益	23,604	6,364
金融収益	3,409	2,137
金融費用	2,948	2,612
税引前利益	24,065	5,889
法人所得税費用	5,956	6,637
当期利益 (△は損失)	18,108	△748
(当期利益の帰属)		
親会社の所有者	17,412	355
非支配持分	696	△1,103
(親会社の所有者に帰属する1株当たり当期利益)		
基本的1株当たり当期利益(円)	34.00	0.69
希薄化後1株当たり当期利益(円)	33.91	0.69

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)
当期利益 (△は損失)	18,108	△748
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付負債(資産)の純額の再測定	1,744	15,205
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△8,333	19,467
持分法適用会社に対する持分相当額	△44	144
純損益に振替えられることのない項目合計	△6,633	34,817
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△22,150	23,642
キャッシュ・フロー・ヘッジ	—	281
持分法適用会社に対する持分相当額	△459	715
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	△22,609	24,639
その他の包括利益合計	△29,242	59,456
当期包括利益合計	△11,134	58,708
(当期包括利益の帰属)		
親会社の所有者	△11,075	59,149
非支配持分	△58	△441

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,426	400,720	△37,779
当期利益	—	—	17,412	—
その他の包括利益	—	—	—	—
当期包括利益合計	—	—	17,412	—
自己株式の取得	—	—	—	△11
自己株式の処分	—	41	—	128
株式報酬取引	—	△11	—	—
剰余金の配当	—	—	△20,501	—
その他	—	—	8,211	—
所有者との取引額等合計	—	29	△12,290	117
期末残高	67,176	80,456	405,842	△37,662

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定	合計			
期首残高	△12,598	—	33,494	5,234	26,131	536,676	23,724	560,400
当期利益	—	—	—	—	—	17,412	696	18,108
その他の包括利益	△21,864	—	△8,376	1,753	△28,487	△28,487	△755	△29,242
当期包括利益合計	△21,864	—	△8,376	1,753	△28,487	△11,075	△58	△11,134
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△11	—	△11
自己株式の処分	—	—	—	—	—	169	—	169
株式報酬取引	—	—	—	—	—	△11	—	△11
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△20,501	△2,652	△23,154
その他	—	—	△7,951	—	△7,951	259	—	259
所有者との取引額等合計	—	—	△7,951	—	△7,951	△20,095	△2,652	△22,748
期末残高	△34,462	—	17,166	6,988	△10,308	505,505	21,013	526,518

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,456	405,842	△37,662
当期利益(△は損失)	—	—	355	—
その他の包括利益	—	—	—	—
当期包括利益合計	—	—	355	—
自己株式の取得	—	—	—	△8
自己株式の処分	—	30	—	367
株式報酬取引	—	△147	—	—
剰余金の配当	—	—	△10,256	—
その他	—	—	1,896	—
所有者との取引額等合計	—	△117	△8,360	359
期末残高	67,176	80,338	397,837	△37,303

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定	合計			
期首残高	△34,462	—	17,166	6,988	△10,308	505,505	21,013	526,518
当期利益(△は損失)	—	—	—	—	—	355	△1,103	△748
その他の包括利益	23,705	281	19,509	15,298	58,794	58,794	662	59,456
当期包括利益合計	23,705	281	19,509	15,298	58,794	59,149	△441	58,708
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△8	—	△8
自己株式の処分	—	—	—	—	—	398	—	398
株式報酬取引	—	—	—	—	—	△147	—	△147
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△10,256	△1,519	△11,775
その他	—	△281	△1,879	—	△2,160	△264	—	△264
所有者との取引額等合計	—	△281	△1,879	—	△2,160	△10,279	△1,519	△11,798
期末残高	△10,757	—	34,797	22,286	46,325	554,375	19,052	573,428

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	24,065	5,889
減価償却費及び償却費	53,926	54,527
退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の増減額	△80	△2,658
受取利息及び受取配当金	△2,145	△1,763
支払利息	2,523	2,739
持分法による投資損益 (△は益)	△2,282	△4,076
売上債権の増減額 (△は増加)	34,335	△20,822
棚卸資産の増減額 (△は増加)	579	9,155
仕入債務の増減額 (△は減少)	△26,888	13,800
その他	△1,127	5,432
小計	82,905	62,225
利息及び配当金の受取額	4,693	3,895
利息の支払額	△2,581	△2,398
法人所得税の支払額	△12,629	△9,880
営業活動によるキャッシュ・フロー	72,387	53,842
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△47,876	△33,797
有形固定資産の売却による収入	1,638	878
その他の金融資産の取得による支出	△22	△130
その他の金融資産の売却による収入	13,606	3,804
子会社株式の取得による支出	—	△20,118
その他	△7,131	△1,732
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,784	△51,096
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△62	39,194
長期借入れによる収入	17,688	16,727
長期借入金の返済による支出	△21,788	△10,142
社債の発行による収入	30,000	—
社債の償還による支出	△20,000	—
リース負債の返済による支出	△4,157	△4,409
自己株式の取得による支出	△2	△2
配当金の支払額	△20,483	△10,253
非支配持分への配当金の支払額	△2,652	△1,519
その他	124	398
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,333	29,992
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,934	6,602
現金及び現金同等物の増減額	7,333	39,340
現金及び現金同等物の期首残高	129,965	137,298
現金及び現金同等物の期末残高	137,298	176,638

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは顧客産業別の事業本部制を敷き、各事業本部は包括的な戦略を立案し事業活動を展開していることから、その構成単位である「産業機械事業」、「自動車事業」の二つを報告セグメントとしています。

当社グループは、IoTや5Gの進展、自動車や産業機械の電動化ニーズへの対応強化を目的とし、2020年10月1日より一部事業の担当領域を「自動車事業」から「産業機械事業」に変更しました。これに伴い、当連結会計年度より報告セグメントの区分を変更しています。なお、このセグメント変更に伴い、前連結会計年度のセグメント情報についても、組み替えて表示しています。

(2) セグメントごとの売上高及び業績

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	284,426	521,857	806,284	24,750	831,034	—	831,034
セグメント間の売上高	—	—	—	23,937	23,937	△23,937	—
計	284,426	521,857	806,284	48,687	854,971	△23,937	831,034
セグメント利益 (営業利益)	14,732	9,174	23,907	1,365	25,273	△1,668	23,604
金融収益・費用合計							460
税引前利益							24,065
その他の項目							
資本的支出	23,365	28,390	51,755	3,182	54,937	△9	54,927
減価償却費及び償却費	18,122	31,761	49,883	4,345	54,229	△303	53,926
持分法による投資利益	410	1,854	2,265	17	2,282	—	2,282

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△1,668百万円には、セグメント間取引消去293百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用△1,961百万円が含まれています。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	275,226	449,722	724,948	22,611	747,559	—	747,559
セグメント間の売上高	—	—	—	20,307	20,307	△20,307	—
計	275,226	449,722	724,948	42,918	767,866	△20,307	747,559
セグメント利益(営業利益) (△は損失)	7,697	△4,018	3,678	979	4,658	1,705	6,364
金融収益・費用合計							△475
税引前利益							5,889
その他の項目							
資本的支出	15,189	20,643	35,833	1,527	37,361	△57	37,303
減価償却費及び償却費	19,059	31,540	50,599	4,219	54,818	△290	54,527
持分法による投資利益	562	3,357	3,920	156	4,076	—	4,076

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額1,705百万円には、セグメント間取引消去233百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用1,472百万円が含まれています。

(3) 製品及びサービスごとの情報

「(2) セグメント毎の売上高及び業績」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

(4) 地域別の情報

① 外部顧客への売上高

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)
日本	314,281	275,777
米州	139,249	107,829
欧州	110,075	94,800
中国	148,525	166,660
その他アジア	118,902	102,492
合計	831,034	747,559

- (注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。
 2 国又は地域の分類は、地域的近接度によっています。
 3 日本及び中国以外の分類に属する主な国又は地域
 米州：米国、カナダ、メキシコ、ブラジル等
 欧州：英国、ドイツ、ポーランド等欧州諸国等
 その他アジア：日本及び中国を除いた東アジア、東南アジア諸国、インド及びオーストラリア等

② 非流動資産

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
日本	225,530	221,115
米州	32,434	31,889
欧州	34,715	54,995
中国	66,510	65,922
その他アジア	44,555	44,189
合計	403,747	418,112

- (注) 1 非流動資産は有形固定資産及び無形資産の残高です。
 2 国又は地域の分類は、地域的近接度によっています。
 3 日本及び中国以外の分類に属する主な国又は地域
 米州：米国、カナダ、メキシコ、ブラジル等
 欧州：英国、ドイツ、ポーランド等欧州諸国等
 その他アジア：日本及び中国を除いた東アジア、東南アジア諸国、インド及びオーストラリア等

(5) 主要な顧客に関する情報

前連結会計年度及び当連結会計年度において、外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載をしていません。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益

	前連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)
基本的1株当たり当期利益	34.00円	0.69円
希薄化後1株当たり当期利益	33.91円	0.69円

(2) 基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	17,412	355
発行済普通株式の加重平均株式数(千株)	512,142	512,427
希薄化効果の影響: 株式給付信託等(千株)	1,386	1,627
希薄化後の発行済普通株式の加重平均株式数(千株)	513,529	514,054

(重要な後発事象)

固定資産の譲渡について

当社は、2021年4月28日に固定資産の譲渡を行うことを決定し、同日に譲渡契約を締結しています。

1. 譲渡の理由

経営資源の有効活用による資産効率の向上を図るため、当該資産を譲渡することといたしました。

2. 譲渡資産の概要

所在地 神奈川県川崎市宮前区鷺沼四丁目4-1

資産の名称及び内容 日本精工鷺沼運動場

土地 36,861 m²、建屋 371 m²

現況 運動場

※譲渡価格、帳簿価額については譲渡先との取り決めにより詳細開示を控えさせていただきます。

なお、市場価格を反映した適正な譲渡価格となっています。

3. 譲渡先の概要

譲渡先は学校法人ですが、譲渡先との取り決めにより詳細開示を控えさせていただきます。

なお、譲渡先は、施設開放等による地域貢献等の継続に加え、周辺市街地への環境配慮やさまざまな地域課題解決への貢献等、川崎市からの要望を踏まえています。

4. 譲渡の日程

- | | |
|----------------|-------------|
| 1) 代表執行役による決定日 | 2021年 4月28日 |
| 2) 契約締結日 | 2021年 4月28日 |
| 3) 引渡し日(予定) | 2021年10月29日 |

5. 今後の見通し

当該固定資産の譲渡に伴い、2022年3月期連結業績において約97億円をその他の営業収益に計上する見込みです。

4. 補足情報

(1) 役員の変動(2021年6月25日付)

1. 取締役候補者(2021年6月25日付予定)

	内山 俊弘	(現 取締役 会長)
*	市井 明俊	(現 取締役 代表執行役社長・CEO)
*	野上 幸門	(現 取締役 代表執行役副社長・CFO)
	山名 賢一	(現 理事)
**	馬田 一	(現 社外取締役)
**	望月 明美	(現 社外取締役)
**	藤田 能孝	(現 社外取締役)
**	永濱 光弘	(現 社外取締役)
**	小原 好一	

※ *印の取締役候補者は、執行役を兼務。

※ **印の取締役候補者は、社外取締役候補者。

2. 当社の取締役会、執行役の体制は次のとおりです。

取締役会(2021年6月25日付予定)

	内山 俊弘
*	市井 明俊
*	野上 幸門
	山名 賢一
	馬田 一
	望月 明美
	藤田 能孝
	永濱 光弘
	小原 好一

※ *印の取締役候補者は執行役を兼務。

執行役(2021年4月1日付)

* 代表執行役社長	市井 明俊	CEO
* 代表執行役副社長	野上 宰門	社長補佐、CFO、欧米担当
執行役専務	吉清 知之	産業機械事業本部長(兼)E&E本部長
執行役専務	御地合 英季	自動車事業本部長
執行役常務	三田村 宣晶	技術開発本部長(兼)コア技術研究開発センター所長
執行役常務	新子 右矢	産業機械事業本部 営業本部長
執行役常務	明石 邦彦	品質保証本部長
執行役常務	高山 優	生産本部長、調達本部長
執行役常務	郁 国平	中国総代表
執行役常務	鈴木 啓太	財務本部長、アジア担当
執行役常務	石川 進	産業機械事業本部副本部長
執行役常務	近江 勇人	自動車事業本部 自動車技術総合開発センター所長 (兼)自動車軸受技術センター所長
執行役常務	大竹 成人	自動車事業本部 ステアリング&アクチュエータ本部長
執行役常務	武村 浩道	産業機械事業本部 産業機械技術総合センター所長 (兼)産業機械軸受技術センター所長
執行役常務	早田 龍史	産業機械事業本部副本部長(兼)インダストリアル本部長
執行役	阿知波 博也	技術開発本部 CMS開発センター所長
執行役	村田 珠美	CSR本部長
執行役	継本 浩之	ICT本部長
執行役	Jean-Charles Sanchez	自動車事業本部 ステアリング&アクチュエータ本部副本部長
執行役	田所 久和	産業機械事業本部 インダストリアル本部 藤沢工場長
執行役	Ulrich Nass	欧州総支配人
執行役	尾崎 美千生	自動車事業本部 パワートレイン本部長
執行役	鬼頭 雅人	自動車事業本部 自動車営業本部長(兼)中部日本自動車部長
執行役	泉水 夏樹	技術開発本部 生産技術センター所長、生産本部副本部長
執行役	岡 秀典	人材マネジメント本部長
執行役	Brian Parsons	米州総支配人
執行役	宮田 慎司	自動車事業本部 自動車技術総合開発センター ステアリング&アクチュエータ技術センター所長
執行役	村山 玄	経営企画本部長
執行役	後藤 直樹	産業機械事業本部 E&E本部副本部長
執行役	駒場 三千夫	自動車事業本部 パワートレイン本部副本部長
執行役	吉田 ルリ子	経営企画本部副本部長
執行役	早速 秀明	アセアン総支配人

※ *印の執行役は取締役を兼務する予定。

(2) 2021年3月期 決算短信 補足説明資料

(2) Supplementary material of consolidated results for the year ended March 31, 2021

(%表示は、通期は対前期比、四半期は対前年同四半期比)
(% indicates previous year's comparison)

1. 決算概要 / Summary of financial results

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019			2021年3月期 / FY2020					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
売上高 Sales	434,820	396,213	831,034	315,892	72.6%	431,666	108.9%	747,559	90.0%
営業利益 Operating income	15,765	7,838	23,604	△ 10,636	—	17,001	216.9%	6,364	27.0%
税引前利益 Income before income taxes	15,552	8,512	24,065	△ 10,671	—	16,560	194.5%	5,889	24.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益 Net income attributable to owners of the parent	11,816	5,596	17,412	△ 12,287	—	12,642	225.9%	355	2.0%
基本的1株当たり当期利益(円) Basic earnings per share (yen)	23.07	10.93	34.00	△ 23.98	—	24.67	—	0.69	—

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019				2021年3月期 / FY2020							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
売上高 Sales	222,942	211,878	206,799	189,413	128,870	57.8%	187,022	88.3%	214,445	103.7%	217,221	114.7%
営業利益 Operating income	10,263	5,501	7,014	824	△ 12,903	—	2,266	41.2%	5,659	80.7%	11,342	1376.0%
税引前四半期利益 Income before income taxes	10,636	4,916	7,410	1,101	△ 12,527	—	1,855	37.8%	5,775	77.9%	10,784	978.7%
親会社の所有者に帰属する四半期利益 Net income attributable to owners of the parent	8,838	2,977	4,456	1,139	△ 9,699	—	△ 2,587	—	4,339	97.4%	8,303	728.7%
基本的1株当たり四半期利益(円) Basic earnings per share (yen)	17.26	5.81	8.70	2.22	△ 18.94	—	△ 5.05	—	8.47	—	16.20	—
連結子会社数(社) Consolidated subsidiaries	89	89	89	89	89	—	89	—	89	—	92	—
日本 Japan	18	18	18	18	18	—	18	—	18	—	18	—
海外 Non-Japan	71	71	71	71	71	—	71	—	71	—	74	—
期末従業員数(人) Number of employees	31,648	31,387	31,273	30,747	30,620	—	30,309	—	30,276	—	30,378	—
日本 Japan	12,035	11,953	11,908	11,803	11,987	—	11,906	—	11,850	—	11,774	—
海外 Non-Japan	19,613	19,434	19,365	18,944	18,633	—	18,403	—	18,426	—	18,604	—

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
売上高 Sales	425,000	134.5%	435,000	100.8%	860,000	115.0%
営業利益 Operating income	18,000	—	35,000	205.9%	53,000	832.7%
税引前利益 Income before income taxes	18,000	—	34,500	208.3%	52,500	891.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益 Net income attributable to owners of the parent	13,000	—	25,000	197.7%	38,000	—

2. 売上高 / Sales

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019			2021年3月期 / FY2020					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
報告セグメント Business segment data									
産業機械事業 Industrial machinery business	146,247	138,179	284,426	123,967	84.8%	151,258	109.5%	275,226	96.8%
自動車事業 Automotive business	275,582	246,274	521,857	182,841	66.3%	266,880	108.4%	449,722	86.2%
その他 Others	25,476	23,210	48,687	18,065	70.9%	24,853	107.1%	42,918	88.2%
調整額 Adjustments	△ 12,485	△ 11,451	△ 23,937	△ 8,981	—	△ 11,325	—	△ 20,307	—
合計 Total	434,820	396,213	831,034	315,892	72.6%	431,666	108.9%	747,559	90.0%

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019				2021年3月期 / FY2020							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
報告セグメント Business segment data												
産業機械事業 Industrial machinery business	74,372	71,874	69,413	68,766	58,454	78.6%	65,513	91.1%	72,261	104.1%	78,997	114.9%
自動車事業 Automotive business	141,626	133,955	131,595	114,678	65,964	46.6%	116,876	87.2%	135,807	103.2%	131,073	114.3%
その他 Others	13,566	11,909	11,273	11,937	8,831	65.1%	9,233	77.5%	12,024	106.7%	12,828	107.5%
調整額 Adjustments	△ 6,623	△ 5,861	△ 5,483	△ 5,968	△ 4,380	—	△ 4,601	—	△ 5,647	—	△ 5,678	—
合計 Total	222,942	211,878	206,799	189,413	128,870	57.8%	187,022	88.3%	214,445	103.7%	217,221	114.7%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
産業機械事業 Industrial machinery business	153,000	123.4%	159,000	105.1%	312,000	113.4%
自動車事業 Automotive business	257,000	140.6%	263,000	98.5%	520,000	115.6%
その他 Others	26,500	146.7%	26,500	106.6%	53,000	123.5%
調整額 Adjustments	△ 11,500	—	△ 13,500	—	△ 25,000	—
合計 Total	425,000	134.5%	435,000	100.8%	860,000	115.0%

3. 営業利益 / Operating income

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019			2021年3月期 / FY2020					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
報告セグメント Business segment data									
産業機械事業 Industrial machinery business	8,951	5,780	14,732	282	3.2%	7,414	128.3%	7,697	52.2%
自動車事業 Automotive business	6,423	2,751	9,174	△ 13,170	—	9,151	332.6%	△ 4,018	—
その他 Others	1,210	155	1,365	△ 249	—	1,229	793.0%	979	71.8%
調整額 Adjustments	△ 819	△ 848	△ 1,668	2,500	—	△ 794	—	1,705	—
合計 Total	15,765	7,838	23,604	△ 10,636	—	17,001	216.9%	6,364	27.0%

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019				2021年3月期 / FY2020							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
報告セグメント Business segment data												
産業機械事業 Industrial machinery business	5,282	3,669	2,908	2,872	△ 679	—	961	26.2%	2,220	76.3%	5,194	180.8%
自動車事業 Automotive business	4,663	1,759	3,548	△ 796	△ 11,939	—	△ 1,230	—	3,921	110.5%	5,230	—
その他 Others	826	384	296	△ 141	4	0.6%	△ 254	—	520	175.4%	708	—
調整額 Adjustments	△ 507	△ 312	260	△ 1,109	△ 288	—	2,789	—	△ 1,003	—	209	—
合計 Total	10,263	5,501	7,014	824	△ 12,903	—	2,266	41.2%	5,659	80.7%	11,342	1376.0%

※売上高、営業利益の報告セグメントの数値は、一部事業の担当領域を「自動車事業」から「産業機械事業」に変更したことに伴い、2020年3月期に遡って組み替えて表示しています。

Part of automotive business operations were transferred to the industrial machinery business. Accordingly, figures for the year ended March 2020 have been reclassified to match current segments.

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
産業機械事業 Industrial machinery business	12,000	—	15,000	202.3%	27,000	350.8%
自動車事業 Automotive business	5,000	—	9,000	98.3%	14,000	—
その他 Others	1,500	—	1,500	122.0%	3,000	306.2%
調整額 Adjustments	△ 500	—	9,500	—	9,000	—
合計 Total	18,000	—	35,000	205.9%	53,000	832.7%

4. 設備投資額、減価償却費 / Capital expenditures, Depreciation and amortisation

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019			2021年3月期 / FY2020					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
設備投資額 Capital expenditures	21,676	33,251	54,927	13,866	64.0%	23,436	70.5%	37,303	67.9%
減価償却費 Depreciation and amortisation	26,783	27,142	53,926	26,940	100.6%	27,586	101.6%	54,527	101.1%

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019				2021年3月期 / FY2020							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
設備投資額 Capital expenditures	10,535	11,140	12,143	21,108	6,383	60.6%	7,483	67.2%	7,524	62.0%	15,911	75.4%
減価償却費 Depreciation and amortisation	13,369	13,414	13,594	13,548	13,376	100.1%	13,563	101.1%	13,558	99.7%	14,028	103.5%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
設備投資額 Capital expenditures					51,000	136.7%
減価償却費 Depreciation and amortisation					55,000	100.9%

5. 研究開発費、技術関連費用 / R&D expenses

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019			2021年3月期 / FY2020					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)	9,160	9,105	18,265	8,425	92.0%	8,395	92.2%	16,820	92.1%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)	15,882	15,531	31,413	14,137	89.0%	14,412	92.8%	28,550	90.9%

(百万円 / ¥Million)	2020年3月期 / FY2019				2021年3月期 / FY2020							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)	4,616	4,543	4,639	4,466	4,015	87.0%	4,410	97.1%	4,160	89.7%	4,235	94.8%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)	7,866	8,015	7,786	7,745	6,976	88.7%	7,161	89.3%	7,034	90.3%	7,378	95.3%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)					17,000	101.1%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)					30,000	105.1%

6. 為替換算レート / Currency exchange rate

期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)	2020年3月期 / FY2019			2021年3月期 / FY2020		
	1H	2H	Full year	1H	2H	Full year
USD	108.63	108.87	108.75	106.92	105.20	106.06
EUR	121.41	120.25	120.83	121.29	126.11	123.70
CNY	15.68	15.52	15.60	15.26	16.08	15.67

期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)	2020年3月期 / FY2019				2021年3月期 / FY2020			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
USD	109.90	107.36	108.75	108.99	107.62	106.22	104.49	105.91
EUR	123.49	119.33	120.33	120.17	118.47	124.11	124.53	127.69
CNY	16.07	15.29	15.44	15.60	15.17	15.35	15.80	16.36

期末レート Term end exchange rate (円 / ¥)	2020年3月期 / FY2019		2021年3月期 / FY2020	
	End of 1H	End of 2H	End of 1H	End of 2H
USD	107.96	108.83	105.81	110.72
EUR	118.04	119.65	124.16	129.76
CNY	15.14	15.30	15.54	16.86

期末レート Term end exchange rate (円 / ¥)	2020年3月期 / FY2019				2021年3月期 / FY2020			
	End of 1Q	End of 2Q	End of 3Q	End of 4Q	End of 1Q	End of 2Q	End of 3Q	End of 4Q
USD	107.75	107.96	109.55	108.83	107.74	105.81	103.52	110.72
EUR	122.46	118.04	122.51	119.65	121.05	124.16	126.99	129.76
CNY	15.68	15.14	15.68	15.30	15.23	15.54	15.89	16.86

【予想 / Forecast】

期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)	2022年3月期 / FY2021	
	Full year FCT	
USD	106.00	
EUR	124.00	
CNY	15.70	